

落合市民センターでみつけた！ 15本12種の桜

山形駅方面

仙山線

仙台駅方面



落合市民センター

国道457号線

気になる桜はあったかな？



ウコン
⑮ 鬱金



植物のウコン(ショウガ科)で染めた色に似ていることから名付けられた。
R7.4.20

ギョイコウ
⑭ 御衣黄



珍しい色の桜で、平安時代の中貴族の衣装(御衣)の萌黄色から名付けられた。緑色の筋が徐々に赤く変化していく。
R7.4.21

トククリ
⑬ 糸栝



長い枝の先に群がって咲き、花弁が糸でくくられているように見えることから名付けられたと言われている。
R7.4.21

オオシマザクラ
⑫ 大島桜



淡い芳香をもち、葉が桜餅に使われるためモチザクラとも呼ばれている。野生種のひとつ。多くの桜の基になっている。
R7.4.15

ヤエムラサキザクラ
⑪ 八重紫桜



古くから知られていた紫桜の種を播いたところ、八重咲きのものが生じ、それが広まっていった「八重紫桜」と名付けられた。
R7.4.15

フゲンゾウ
⑧⑩ 普賢象



室町時代から知られている桜。花の中央にある雌しべが2本、普賢菩薩が乗る象の牙のように見えることから名付けられたと言われている。
R7.4.20

ショウゲツ
⑦ 松月



江戸時代以前からある日本原産の八重桜。雄しべが変化して実(種)ができない。そのため、挿し木か接ぎ木でしか増やせない。
R7.4.21

イチヨウ
①② 一葉



花色は淡い紅色。後に白色になる。雌しべが1個で葉に変わる(葉化)のでこの名が付いた。
R7.4.19

エドヒガン
③⑨ 江戸彼岸



春の彼岸の頃に咲くので「彼岸桜」とも呼ばれる。野生種のひとつであり、寿命が長い。
R7.4.19

ジョウニオイ
④ 上匂



樹高は5m程度にしか成長せず。花に強い香りがあり、昆虫類がよくやってくる。開花時期は、やや遅い。
R7.4.21

スルガダイニオイ
⑤ 駿河台匂



かつて、駿河台(東京都千代田区)の庭園にあった。上匂と同様に香りが強い「匂桜」。
R7.4.19

ヒナギクザクラ
⑥ 雛菊桜



小さい木で花数もそう多くはないが、名前のとおり花弁の数が100枚以上(菊咲)ある。
R7.4.19

※日付は令和7年に開花を確認した日です。